

目 次

第1章 プラン策定の基本方針	1
1 策定の趣旨	2
2 プランのめざすべき方向性	4
3 策定のための体制	6
4 プランの評価について	6
5 関係計画間の整合・調和	7
6 老人福祉圏域	9
7 広報	10
第2章 プラン策定にあたっての考え方	11
1 高齢者の現状	
（1）高齢者の増加	12
（2）要介護者等の増加	13
（3）高齢者の単身世帯・夫婦世帯の増加	14
（4）認知症高齢者の増加	15
2 高齢者を取り巻く状況	
（1）県民の介護に対する意識	16
3 計画の考え方	
（1）市町と県の役割・連携	20
（2）介護保険制度の改正	21
（3）地域包括ケアシステムの深化・推進	23
（4）持続可能な社会保障制度	26
第3章 具体的な取組	29
1 介護サービスの充実と人材確保	
（1）介護サービス基盤の整備	30
（2）介護人材の確保	54
【コラム】元気な高齢者による「介護助手」の取組	61
2 地域包括ケアの推進	
（1）地域包括支援センターの機能強化	70
（2）在宅医療・介護連携の推進	78
【コラム】在宅医療・介護連携を支援する窓口	84
（3）認知症施策の充実	85
【コラム】認知症サミット in Mie	89
【コラム】ものづくり産業との連携による認知症ケアに係る商品・サービスの創出	90

(4) 介護予防・生活支援サービスの充実	103
【コラム】地域住民による安価な日常生活支援サービス提供システム	119
3 介護保険制度の円滑な運営と介護給付の適正化	
(1) 介護保険制度の円滑な運営	120
(2) 介護給付の適正化	134
4 元気高齢者が活躍する支え合い（安全安心）のまちづくり	
(1) 高齢者の社会参加	145
(2) 高齢者に相応しい住まいの確保	150
(3) 権利擁護と虐待防止	156
(4) 高齢者の安全安心	164
第4章 地域医療構想区域ごとの概況	175
1 北勢圏域	
(1) 桑員区域	177
(2) 三泗区域	182
(3) 鈴亀区域	187
2 中勢伊賀圏域	
(1) 津区域	192
(2) 伊賀区域	197
3 南勢志摩圏域	
(1) 松阪区域	202
(2) 伊勢志摩区域	207
4 東紀州圏域	
(1) 東紀州区域	212
(参考) 老人福祉圏域ごとのサービス量等の見込み	217
第5章 計画の目標	235
計画の目標値	236

参考資料	237
------	-----

参考資料 1	高齢社会の現状と将来展望	237
参考資料 2	策定の歩み	259
参考資料 3	用語解説	263

